



葵社

Sun.K物流 2025年8月号 社内報 N090

令和7年・全社目標

「何事にも正面から向き合い何度でも挑戦する」

各営業所月間目標 9月

・札幌本社営業所 《かも知れないを意識してゆとりある運転をする！》

・帯広営業所 《余裕を持った走行を心掛け野生動物に注意する！》

・旭川営業所 《ワンランク上のスキルアップを目指す！》

皆さんは自分の日給を知っていますか？

Sun.K 物流のお給料は日給×出勤日数+諸手当です。

但し給料明細は労働時間で計算されサービス残業のない事を明確に示した上で合計は日給で計算した額と同額になる様になっています。時間でお給料を計算すると大半の方は日給で計算した額より少ないですがその差額を保証残業給として支給し日給計算と同額になる様に調整しています。勿論、繁忙期等で時間が日給を超えた時は残業に加算されお支払いされていますのでご安心ください。

皆さんの日給は時間換算するとかなり長く働ける額になっています。ですが実際の時間は平均で240時間台と他社が驚く時間に収まっています。これは皆さんが仲間の時間を意識し助け合う結果です。『昨日長かったから今日は帰んな。俺がやっつくから』と言う様なやり取りが頻繁にあると聞きます。自分さえ楽でできればいい...と思う方が少ないからこそ成し得た形です。今、全社を挙げて進めている共同配送は正にこの社員間の協力体制があってこそ成し得るものです。効率の良い運行は利益を産みます。

業務手当について

今期8月から市場手当と雑貨手当の業務手当が日給に組み込まれます。

市場手当を設けた当時、市場担当者は不慣れな業務で全員が初心者でした。そんな中、皆さんの仕事を覚えようとする一生懸命な姿には只々感謝でした。市場の仕事は運送業とかけ離れた内容と言う事もあって当初、皆さんから敬遠されました。その見返りに設けたのが市場手当です。あれから10年が経ち市場チームは今や札幌の大きな柱に成長しました。ここまで大きく育てて頂いた皆様の功績を讃え市場手当を日給に組み込む事に致しました。

今後もし業務が変わり市場を外れても持って歩ける特権とします。

また雑貨手当も同じく日給に組み込みます。現在は帯広日通さんに従事されている方々にのみ支給されていますが今回、配送業務全面委託の打診を頂いています。この様なお話しが頂けるのも皆様の日々の仕事に対する姿勢が評価されたと言えます。

また深夜手当とトレーラー手当はこれまで通りと致します。

帯広営業所8月4日 陸運支局の定期監査がありました。

監査は午前中に終了し 結果は100点

『綺麗に整理されていて素晴らしいです。何も言う事は有りません。』と言って頂きました。

笑顔で運行前点検して下さる皆さんの日々の積み重ねが100点に繋がりました。ありがとうございます。

札幌行の青果物も毎日満載です



市場情報 共同配送が進行中

昨年から進めて来た共同配送に仲卸の大手、辻商店さんがいよいよ9月から参加します。Sun.Kの共同配送は荷物を集荷出来るのが強みですが、荷集め部隊の皆さんが集めた荷物をコース別に仕分けする顔は真剣です。勝手知ったる皆さんが段ボールに掛かっている番号だけを頼りにテキパキと集めますが、『それSun.Kの配達荷物なの？？どうして分かるの？？』と見ている方はあっ気にとられプロのお仕事に只々感心するばかりです。10時頃から荷集めを始め物量を見ながら配車をする係長の頭はフル回転です。時には皆さんに無理を掛ける事もあり、風当たりの強い仕事ですがそこは持ち前の愛



社精神ではねのけている様です。9月から本格的に共同配送が始まります。社員の皆さんにはつと情報を細かく報告しますのでみんなで楽しく造り上げて行けます様をお願い致します。



旭川営業所 北海道の特異性。

北海道の面積は日本の22% 九州の2倍 四国の6倍 東北地方とほぼ同じ。

◎ 道北エリア 群馬県・福島県とほぼ同等の面積

◎人口 41 万人(内旭川 31 万人)

◎人口密度 東京都 6,445 人 札幌 1,747 人に対し **8人/㎢**

◎ 稚内までの距離と時間

旭川 ～ 稚内 **距離片道 直進で 243km**(国道40号線) ですがこの間を何件も配達



設置しながらの往復は**走行距離 600km、所要時間 13 時間～14 時間**の行程になり過酷な運行です。

この地域を 2 人体制で運行できる会社は Sun.K の他に在りません。

この様に地域社会にも貢献している運行を維持継続させる為にも過疎地を走るツーマン配送の重要性をお客様に説明し現在、遠方料金の運賃交渉をしています。有難いことにお客様の回答は概ね了解を頂いています。この背景には『荷物を心待ちにされているお客様の気持ちを第一に考える岩山イズム』が旭川営業所に浸透し地域の皆様からの評価が後押しして下さっている様に思います。今後は稚内など遠方は泊まり運行にして行く計画もあります。泊まり運行は労働時間も緩和され一運行の売上も倍になりますが何よりドライバーさんが楽になると思うと宿泊代など経費が増える事など如何でもいいと思えます。泊まり運行なども運賃改定と合わせて10月～スタート出来る様に進めていますので皆様のご理解とご協力を宜しく願います。



7月入社・Mさんを紹介します。

自分の車をいじりたい願望がある様で HP で先輩の車に関する書込みを見てキラキラ目になったそうです。何時か自家用車を工場内でコテコテにしている姿が見られそうです。

1・自己紹介『B 型です。車が大好きで休みの日は何処かを走っています。』2・Sun.K を選んだ理由『トラックは未経験で自信がありませんでしたが市場の仕事はトラックに乗る時間も少ないと有ったのでチャレンジしてみようと思いました。また社員食堂が食べ放題にも心惹かれました。こう見えても大食いです(笑)』3・現在の担当、入社後の感想『今はラッキーセンター担当です。馴染めるか不安もありましたが皆さん優しく教えてくれたり話しかけて頂いて凄く良い環境だなあと感じます。配達ルートも固定で覚えやすいです。』4・将来の目標や夢『免許を全部制覇して乗りこなせる様にチャレンジしてみたいです。』

とても爽やかな笑顔の M さんです。休憩室ではまだ緊張で御飯ものを通らない様です(笑)。今月、免許も取得し、いよいよトラックドライバーの仲間入りです。アンケートでも『チャレンジしたい!』と向上心が伺えますので皆さんも新人さんだった頃を思い出し沢山、声を掛けて仲良くして下さいね。『半人前ですが宜しくお願いします。』と本人も言っています。

とても爽やかな笑顔の M さんです。休憩室ではまだ緊張で御飯ものを通らない様です(笑)。今月、免許も取得し、いよいよトラックドライバーの仲間入りです。アンケートでも『チャレンジしたい!』と向上心が伺えますので皆さんも新人さんだった頃を思い出し沢山、声を掛けて仲良くして下さいね。『半人前ですが宜しくお願いします。』と本人も言っています。

車両管理は皆さんが責任者です。 ある日の某ドライバーさんとの会話

「ダンベリしてるね、そろそろローテーションかい(笑)」

ドライバー「何も言われてないの?」 『言われるまでしないの?』

ドライバー「エッ? 言ってくれないの?」 こんな人が居たらどうします?。

毎日乗ってる貴方には報告義務があります。これも仕事ですね。

御存知の様にわが社の整備責任者の係長は各営業所の車両も含め 90 台の車両管理をほぼ一人でしています。車検は勿論 3 か月点検も完璧にされています。前回の帯広の監査でも完璧な整備記録に監査官は感心されていました。更に整備だけに留まらず スポットで 4 トン・大型、時にはトレーラーまで運行しています。家電の繁忙期には札幌の助手として乗り旭川応援の人材を捻出したり、また市場の繁忙期では早朝よりセンター納品をした後に整備業務という多忙な日々を年中送っています。

「そこをお願いします。」 車両に異音異臭、警告ランプの点滅などありましたら早めに報告下さい。事前に報告があれば部品など準備する事が出来ます。限られた時間内で修理するには事前の準備が不可欠です。いきなり来て不良を報告するのではなく、不調箇所と入庫時間を報告し小湯係長の指示を頂いて下さい。そうする事でお互い気持ちよくスムーズな仕事が出来ますね。 相手を想いやる気持ちが質の高い仕事に繋がると感じますので『お互い様の心構え』で宜しくお願いします。



無事故 1000 日達成

この方は Sun.K 物流の創設メンバーですが当初から 1.0 年以上夜勤の方でしたが今月 8 月から人間らしい昼間の仕事に復帰です。夜勤は日勤の倍の疲労感があると言われています。それを 1.0 年以上も続けられて 1000 日無事故は本当に素晴らしいです。「日勤になって家族が一番喜んでくれる」と言う様に御家族の方々のお気遣いなどは大変な事だったろうと改めてお察し致します。この間、誠にありがとうございます。

『昼間の仕事に大分慣れた』と言っていましたが体内時計を戻すには時間も掛かると感じます。体調管理には十分に注意をされてこれからも安全運転で御願い致します。まずは 1000 日ありがとうございました。



8月15日、8.0回目の終戦記念日を迎えました。

皆さんも色々と感じる事があると思いますが右の記事は 1.5 日北海道新聞にあった記事です。地球のあちこちで争いがあります。ガザの子が泣きながら差し出す空の器を見ながら広島と長崎の日を向かえました。8月2日に降伏の準備を進めていた日本には必要のない原爆投下は明らかに人体実験だったとアメリカ内から声が上がっている様です。大東亜戦争は西洋からアジアを解放する戦いだったという見方もあります。今も日本のお蔭で独立出来たと感謝する国々がある事も事実です。一つの史実には思惑も絡み様々な見方があり真実が分からない事もあります。ですが日本人には自然や人を征服するのではなく共に生きる共生の意識がある事こそ事実です。相手を想いやり助け合う意識が強くある人種だと言うのも事実です。この日本人の貴重な意識を強く持って身近な人と力を合わせてより良い仕事を造って行きたいと終戦記念日に思いました。

